

2011年12月

パソコンいわくらの教室新聞



早いもので、今年も1年が過りました。早いです。が今年もパソコンの大掃除。

まことにもの作業

昨年もこの話題に触れましたが、やはり年末の話題にしておきたいと思います。詳しくは、昨年の12月号で触れていました。詳しく述べます。詳しく述べます。詳しく述べます。

ます、外観。キーボードなんかは結構汚れていますので、拭き掃除を中心に行います。詳しく述べます。詳しく述べます。詳しく述べます。

それが終わったら、次は内部の掃除。

その前に、**Cドライブの空き状況**を確認しておきましょう。空き容量が少ないと動作に影響します。半分くらいは空きを作つておきたいところです。どうしても削除できないよなビデオや写真データは外部メディアに保存しないよ。

その後、掃除の出番です。ウインドウズの付属ソフトより、以前紹介したフリーソフトで、不要データの削除やデフラグを行いましょう。

Macでは、**Windows**パソコンに比べ、ファイルの断片化が起こりにくいやうで、デフラグ処理は不要なようですが、不要データの削除は行っておきましょう。

XPパソコンはまだ現役で動いていると思いますが、デフラグ等を行つても「立ち上がりが遅い」や「動作がもたつく」など不満が残る場合もあります。そんな時のもう一手の「紹介」

アップデート履歴の削除

ウインドウズアップデートは一定時期に行われますが、問題はそのアップデート

快適に動いてこそ、のコンピュータです。何事も使いっぱなし、ほつたらたかしはよくないものです。家の大掃除とともに、パソコンも大掃除してあげましょう。少し設定を触るだけで快適になるなら、是非トライしてみたい操作です。

今回の記事内容は、月刊誌「日経 PC21」を参考にさせていただきました。

画面操作上のアニメーション効果をオフにしてしまいましょう。画面が滑らかに表示されたり消えたり、マウスポイントの影といつた視覚効果です。特に故障はありませんので停止してもOKです。

視覚効果の停止



ビースタやくせ?



7はビースタの機能をかなり改善して誕生したOSなため、何もせずとも快適に使用できます。ただ、不要ファイルの削除は行つておきましょう。

な部分も自立ちます。

不要なサービスプログラム、スパイウェア対策として常駐する「ティファンド」、ソフトラグの自動実行、ファンダムサーチのためのインデックス作成など、各サービスを停止してしまおう。

また、ビースタではUSBメモリをメインメモリの補助に使えるので、利用しない用ひがかかるが、USBメモリなら安価で手に入ります。

作業手順の詳細は、「教室のページ」で紹介していきますので、そちらも参照してみてください。



●★それではまた次回!★●